2026 環境分野の



ずっと先まで、明るくしたい。

## 次世代育成支援活動 助成対象団体を募集します。

(公財) 九電みらい財団は、九州の豊かな自然環境を未来につなげるとともに、子どもたちの体験活動を通じた健やかな成長を目的に、九州各地の諸団体が取り組む「次世代育成支援活動」の中でも「子どもたちの自然を大切にする心を育む活動」への助成を行います。

多くの皆さまからのご応募をお待ちしています。

**\**助成総額800万円程度

九州の未来を担う子どもたちの自然を大切にする心を育む活動

募集期間

2025年11月1日日~12月21日日

山・川・海などの 保全活動

萬集一



自然の 大切さを学ぶ 活動



資源の 大切さを学ぶ エコ活動



募集要項、応募書類 はこちらから



## 2026年度 助成対象団体募集概要

2025年11月1日(十)~12月21日(日) 募集期間 募集テーマ 九州の未来を担う子どもたちの自然を大切にする心を育む活動 九州地域で活動する非営利団体(法人格の有無は問いません) 対象団体 ※原則、応募の日までに1年以上にわたり継続的に活動していること等の要件があります。 2026年4月1日(水)~2027年3月31日(水) 活動期間 ※複数年助成の場合の活動期間は、最長2029年3月31日(土)までとします。 複数年助成 上限 助成総額 **20**万円 100万円 年間助成金額 上限20万円×最長3年間 800万円程度 九州地域において、子どもたちを対象\*\*に取り組む以下のような活動を募集します。 ※活動の対象となる子どもの年代は、概ね高校生までとします。 ① 山・川・海などの保全活動 【例】・植樹、下草刈、間伐、伐採などを通じて、森づくりの大切さを実感できる活動 • 身近な里山や雑木林を整備する活動を通じて、自然を守ることを考えるきっかけづくりとなる活動 •川の水質・生物調査、清掃活動等を行い、環境保全の重要性を学ぶ活動 竹を使ったモノづくりを通じて、放置竹林問題など、身近な自然を大切にすることを学ぶ活動 募集する活動 ② 自然の大切さを学ぶ活動 【例】・苗植えから収穫まで行う農業体験を通じて、自然の恵みの大切さを学ぶ活動 •地元に生息する動植物を知り、保護・育成に取り組む活動 •自然災害の復旧活動を通じて、自然環境保全の重要性を知り、防災意識を啓発する活動 •森林散策などを通じて動植物の生態系を学ぶ活動 ③ 資源の大切さを学ぶエコ活動 【例】・リユース工作などのリサイクル活動を通じて、資源の大切さを実感できる活動 ●上記の「募集する活動」に該当しない活動 営利を目的とする活動 対象とならない 特定の個人または団体を対象とした活動 他の団体を助成するような活動 活動 小中学校や高校での授業・部活動等 ●政治や宗教に関わる活動 2025年 1月~3月 3月 選考 12月21日(日) 助成対象団体の 審杳 スケジュール 決定 (書面、ヒアリングなど) 2026年3月末を目途に、助成を決定した団体に対して文書でお知らせします。 選者結果の発表 また、当財団のホームページ等でも助成決定団体を公表します。 ※審査の経緯や決定の理由については、採択の結果に関わらず、お問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。 当財団のホームページに掲載の募集要項を必ず確認・同意のうえ、

## 応募方法

当財団のホームページに掲載の募集要項を必ず確認・同意のうえ、 応募書類に必要事項を記入してご提出ください。

【九電みらい財団ホームページ】

https://www.kyuden-mirai.or.jp/support/2026/boshu.html#bosyu





## オンライン説明会を開催します!

応募を検討されている方や、応募書類の書き方に不安がある方を対象に、オンライン説明会を開催します。 ご興味のある方は、お申し込みのうえご参加ください。(※本説明会への参加は任意です。) 第1回:11月12日®14時~ 第2回:12月10日®14時~ (各回45分程度、同一内容)



お問い合わせ先

公益財団法人 九電みらい財団 【電 話】092-982-4627 (平日9:00~17:00) 【メール】josei@kyuden-mirai.or.jp



ずっと先まで、明るくしたい。